

1年「探究基礎」実施報告③

I 単元3:学校を探究しよう 9月～3月

◆実践の背景

- ・「仮説を立て、検証する方法や道筋を自ら考え、計画に従って研究する」流れを体験するために、一番身近な「学校」をテーマに探究活動を行いました。
- ・アンケートや実験、実地調査によって得られた一次情報を活用して独自の考察や結論を導くことも重要項目として設定されました。
- ・「よりよい社会を築く一端を担う」視点を持つ最初のステップとして、まず一番身近な学校生活の中に疑問や課題を見出し、独自の答えや解決、提案を発信することを目標としました。

◆授業実施の状況

- ・2学期はオンライン分散登校がしばらく続き、班メンバーが学校と自宅に分かれてしまい、TEAMSのオンライン会議システムで話し合いをしながらスタートしました。
- ・コロナの状況が好転した頃から、校内の様々な場面で、実験やアンケート、関連担当の先生などへの聞き取り調査などが行われました。
- ・12月の中間発表、その後ポスター作成やクラス内発表を経て、3月7日に学年行事「ポスター発表会」が行われました。

◆ポスター発表会当日の様子

各教室で掲示されたポスターの前で5つのグループが同時に発表を行いました。35分のセッションで、前半後半の入れ替えを行い、各班35分×2回の発表時間が与えられました。

事前のクラス発表、当日の1回目、2回目、と発表を繰り返すごとに、質疑応答や、他の優良発表を見ることで発表のレベルがアップしていきました。



“現役生徒の
集中授業“



“お前も眠気に
勝たないか！！“



結果にコミットする
～目的共有～



荷物軽くしませんか？



◆生徒の感想

- あるグループが質問をされて「確かに！どうして今まで疑問に思わなかったんだろう」という声を聴きました。それまでたくさん情報収集、実験をして考察し発表までたくさん意見を交わしてもなお発表場でさらに疑問が生まれるというところに探究の面白さを感じました。
- 1年生の探究活動全体を通して、途中でなかなかうまくいかないこともあったけど、最終的にはいい形で終わったことのできたので発表まで頑張ってた良かったと思いました。
- 他クラスの知らない人に対して発表することもあって結構緊張しましたが、聴いている人たちが相槌を打って反応してくれていたのが徐々に気持ちが楽になっていきました。
- いろいろな意見があっていいと思った。またやりたい。
- 自分では調べつくせたと考えていてもいざ発表してみると、聴き手の方からいろいろな面白い質問をされたので物事を様々な角度から見ることの大切さと難しさが分かりました。
- 自らが論理的に物事考え、それを周りに発表するということが初め馬手だったので非常に楽しく良い経験になった。
- 質問をくれる人たちは自分たちになかったまた新しい視点で見えて、新たな発見にもつながった。
- 同じ発表を繰り返していったのでだんだん発表が上手になっていった。
- 見に来てくれた人がみんな真剣に聞いてくれてうれしかった。
- 本当に楽しい一日でした。菊里って感じが直で感じられる、いろんな人と関わり合えるととてもいい機会でした。
- 同じテーマの発表なのに班によって焦点を当てているところが違って面白かった。
- 掘り進めていくうちに疑問だらけで解決策が見つからなくなっちゃったこともあったけど、一つひとつ解消していくのが楽しかった。
- 「学校生活をよりよくする」というテーマでの研究で、論点が私たちのすごく身近で研究意欲がわいてきました。
- 自分と同じ分野の発表を見て、同じ課題なのに異なる面から問題に向き合っていて「こんなやり方もあるんだ」と思いました。
- 実際に実験してみてもうまいかなかったところも受け止めて考察していたのが良かった。
- 他のクラスの人が質問を熱心に行っていたり、とても深い内容の質問をしているのを見てとても感心した。自分ももっと知識を高め合っていきたいと思った。
- 初めて他クラスと探究で触れ合ってたとてもおもしろかった。
- 今まで長い期間かけて準備してきたことを十分生かす発表ができたと思う考察やまとめをグループの人がいいものにして全体がいい感じにまとまっていて感動した。
- 普段話さない人たちの発表もたくさん聞くことができずごく刺激になりました。
- 初めは緊張して読み上げるという感じだったけど最後は内容も暗記し、抑揚、指差しをつけて話すことができた。聞いた後質問もできた。大きな一歩だと感じた。
- いろいろな人に聴いてもらい理解を得られるとこれまでの努力の成果を感じとても嬉しかった。
- 既存のデータを基に、実験を行い、新たな発見や根拠を得ているグループがあり、見習いたいし、来年に生かしたい。
- 質問を受けた時は悔しい気持ちや「そんな考え方があったのか」という驚きに加え、ちゃんと発表を聞いてくれてたんだといううれしさもあった。
- 他の発表を見て、原稿を見ている人と見ていない人では説得力や聴きやすさが全然違うんだなと思った。強弱もしっかりつけるほど聴き手をひきつけるし頭に残りやすい、
- 今日初めて知った言葉とかもたくさんあった。
- 探究の面白さを実感した一日だった。

“瞬きが語る集中力”

